



2021年7月14日

各 位

上 場 会 社 名 株式会社ジズホールディングス
 (コード番号：3046 東証第一部)
 代 表 者 代表取締役 CEO 田 中 仁
 問 合 せ 先 I R 室 長 山 脇 幹 也
 電 話 番 号 TEL (03) 5275-7001 (代表)

2021年8月期通期連結業績予想の修正及び期末配当予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、2021年4月5日に公表いたしました2021年8月期の通期連結業績予想の修正を行うとともに、これに伴い期末配当予想を修正することといたしましたので、下記の通りお知らせいたします。

記

1. 2021年8月期通期連結業績予想の修正（2020年9月1日～2021年8月31日）について

(1) 修正の内容

	売 上 高	営 業 利 益	経 常 利 益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	70,143	8,212	7,884	4,963	212.66
今回修正予想 (B)	65,000	5,700	5,600	3,450	147.81
増減額 (B-A)	△5,143	△2,512	△2,284	△1,513	
増 減 率 (%)	△7.3	△30.6	△29.0	△30.5	
(ご参考) 前期実績 (2020年8月期)	60,258	5,617	5,827	1,687	71.49

(2) 修正の理由

通期の連結売上高につきましては、前回発表予想を5,143百万円下回る65,000百万円となる見込みです。

国内アイウェア事業につきましては、新型コロナウイルス感染症緊急事態宣言が1月および4月に都市部を中心に再度発令され、とりわけ4月の発令時には対象地域の大型商業施設に営業自粛を要請されたことで最大84店舗の営業自粛を余儀なくされました。また、6月に緊急事態宣言が解除された地域から徐々に営業自粛が緩和されつつあったものの、感染の再拡大を受け7月12日に東京都に4回目の緊急事態宣言が発令され、今後の客足への影響も踏まえたことにより、前回予想を下回る見込みです。

海外アイウェア事業につきましては、中国では政府による新型コロナウイルス感染症の対策が功を奏しており、香港においても政情不安によるデモ騒動及び新型コロナウイルス感染症の影響による消費の低迷から回復基調にあり、売上高は順調に回復しております。しかし一方で、台湾では、新型コロナウイルス感染症の新規感染者の発生により個人消費に影響が出始めており、米国では、新型コロナウイルス感染症の拡大は緩やかになっているものの、出店しているカリフォルニア州を中心に依然として経済の停滞が続いており、前回予想を下回る見込みです。

営業利益、経常利益、親会社株主に帰属する当期純利益につきましては、通期の連結売上高の見直しに伴い、上記のとおり修正しております。

2. 配当予想の修正について

(1) 修正の内容

	年間配当金		
	第2四半期末	期 末	合 計
前 回 発 表 予 想 (2 0 2 1 年 4 月 5 日)	円 銭 25. 00	円 銭 40. 00	円 銭 65. 00
今 回 修 正 予 想	25. 00	20. 00	45. 00
(ご 参 考) 前 期 実 績 (2 0 2 0 年 8 月 期)		25. 00	25. 00

(2) 修正の理由

当社は、中長期的な株主価値の増大を最重点課題と認識し、将来の事業展開に備えた適切な内部留保の充実と、株主の皆様への継続的かつ安定的な配当を実現していくことを基本方針とし、連結配当性向30%を目処に配当を実施しております。

この方針に基づき、今回の通期連結業績予想の修正に伴い、期末配当予想を前回発表予想の1株当たり40円から20円減額し、1株当たり20円に修正することといたしました。

これにより、2021年8月期の年間配当額は1株当たり45円になる見込みです。

※ 本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社グループが現在入手している情報及び合理性があると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社グループとして約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な原因により予測と大きく異なる可能性があります。

以 上